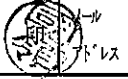


平成 28 年度 財団せせらぎ 助成金使用報告書

所属	立教大学	職名	兼任講師	助成金額	200,000 円
氏名	國領 佳樹 		kuromejiro@rikkyo.ac.jp		
研究課題（申請書に記入した内容を記入すること。）					
現実感覚の現象学的分析—仮想現実世界の倫理を構築するために—					
助成金使用実績の概要（日本語で記入すること。図・グラフ等の記載は必須ではない。）					
<p>本研究課題は、仮想現実世界においてユーザーに道徳的振る舞い促すものは何か、という問題意識から、道徳的配慮と（現実感覚）の関係を分析するものであった。主に現実感の現象学的分析を試みるために、哲学だけではなく、心理学、ヴァーチャルリアリティ学など分野横断的なアプローチを行なった。</p> <p>助成金は以下の学会発表のための旅費及び登録費と先行研究書の購入に当てられた。</p> <p>■ 第 3 回東アジア現代哲学会シンポジウム</p> <p>2016 年 8 月 19 日-20 日に韓国のソウルで行われた 3rd Conference on Contemporary philosophy in East Asia (CCPEA) にて、研究成果の一部を発表し、国内外の研究者と意見交換を行なった。</p> <p>■ 第 17 回 国際理論心理学会</p> <p>2017 年 8 月 21-25 日に東京で開催された 17th biennial conference of international society for theoretical psychology にて、助成期間中に達成した研究成果について研究者と意見交換を行なった。</p>					
助成金を使用した成果に関する発表（インターネットに公表されている場合は URL を記載すること。）					
発表者氏名 (著者・講演者)	発表課題名 (著書名・演題)	発表学術誌名 (著書発行所・講演学会)	学術誌発行年月 (著書発行年月・講演年月)		
1. Yoshiki Kokuryo (國領 佳樹)	Emotion, bodily feeling, and sense of reality	The proceedings of 3rd Conference on Contemporary philosophy in East Asia	2016 年 8 月		
2. Yoshiki Kokuryo (國領 佳樹)	Know-how and Phenomenal Knowledge	The proceedings of 17th biennial conference of international society for theoretical psychology	2017 年 8 月		